

原子力規制庁記者ブリーフィング

- 日時：平成30年5月8日（火）14:30～
- 場所：原子力規制委員会庁舎 記者会見室
- 対応：大熊長官官房総務課長

<本日の報告事項>

○司会 それでは、定刻になりましたので、ただいまから原子力規制庁の定例ブリーフィングを始めます。

○大熊総務課長 それでは、お手元の広報日程に基づきまして補足説明をさせていただきます。

まず、1ページ目「1.原子力規制委員会について」でございます。（1）でございますように、明日5月9日水曜日の午前に第7回原子力規制委員会の開催が予定されております。議題は3件予定されております。

まず、議題1「放射性同位元素の所在不明事案に関する法令報告の運用について」。こちらの内容でございますが、放射性同位元素の所在不明の事案が生じた場合につきましては、放射性障害防止法に基づく法令報告事象として報告がなされることとなっておりますが、これに該当するか否かの判断に係る運用につきまして見直しを行いましたところ、これについて委員会に御報告をするというものでございます。

次に、議題2「今後の研究評価の進め方について」。こちらの内容でございますが、安全研究の事後評価の進め方につきまして見直しを行うことといたしまして、その方針を取りまとめましたところ、これについて委員会に御報告をし、議論をいただくというものでございます。

最後に、議題3「国際原子力機関（IAEA）国際原子力安全グループ（INSAG）会合の結果概要について」。こちらは去る4月25日及び26日にオーストリアのウィーンにおきまして開催されました本件会合に山中委員が出席をいたしましたところ、これについて委員から報告をいただくというものでございます。

次に、広報日程の2ページ目中段、5月10日、（4）の審査会合でございます。こちらの議題といたしましては、東北電力・女川発電所2号機の設置変更許可に係る審査を予定してございます。

内容としては、2点予定されております。まず、有毒ガス防護につきまして説明をお聞きし、議論を行う予定としております。その後、内部火災対策につきまして、前回議論を踏まえたコメントへの回答を聴取するという予定でございます。

次に、その下、5月11日、（5）の審査会合についてでございます。議題は、記載されておりますように、2件予定されております。

まず、1件目といたしまして「中部電力（株）浜岡原子力発電所の地震動評価について」ということで、内容といたしましては、内陸地殻内地震につきまして、コメント回答を予定してございます。

次に、議題2といたしまして「北海道電力（株）泊発電所の敷地の地質・地質構造について」の審査を予定しております。こちらは段丘編年についての調査状況について、説明をお聞きして議論を行うという予定でございます。

私からの御説明は以上です。

<質疑応答>

○司会 皆様からの質問をお受けします。いつものとおり、所属と名前をおっしゃってから質問の方をお願いいたします。

それでは、質問のある方は手を挙げてください。

○記者 時事通信のカンダですが、1番目のRIの所在不明の法令報告なのですが、これは多過ぎるから減らそうとか、大したことないにもかかわらず法令報告になってしまうのは大変だから減らそうとか、そういう、方向としてはどういうことになるのでしょうか。

○大熊総務課長 こちらの内容でございますが、放射性同位元素の所在不明事案の法令報告、こちらの報告対象に該当するかどうかを判断するタイミングについてが主な論点と申しますか、課題となっているということでございます。

もう少し補足いたしますと、現状では、使用者等の管理下に対象となっております同位元素（RI）が所在しない、ないということが分かった時点で、法令報告事象に該当する可能性があるということで連絡が行われるわけですがけれども、法令報告に該当するかどうかの確定というのは、こちらのRIの発見及び回収ができないと判断された時点で行うということで、その間、結果としてしばらく時間を要するという状況になっていると。これについて、そのように時間を要する形でよいのかという問題意識から、もう少し早く判断が行われるように見直し行うべきではないかという問題意識から、方針を今検討して、案を作ったということでございます。これについて、委員会にお諮りをいたします。

○司会 ほか、ございますでしょうか。タケオカさん、どうぞ。

○記者 共同通信のタケオカと申します。

今の関連なのですけれども、これは見直すかどうかを諮るというよりも、見直したという報告になるのでしょうか。

○大熊総務課長 規制庁としてこのように見直しを行うこととしたいという、規制庁としての考え方を委員会に御報告をして、了承いただければと考えているということでございます。

○司会 よろしいでしょうか。

それでは、本日のブリーフィングは以上としたいと思います。お疲れさまでした。

—了—